

第9回 いい川・いい川づくりワークショップin備中高梁 ～応募団体一覧をご紹介します～ (2016年 8月22日 更新)

各ブロックごと、応募順にご案内しています。

北海道

東 北

関 東

中 部

近 畿

中 国

四 国

九州・沖縄

HOME

*アピールポイント

- ①活動や事業の発想・視点の先進性やユニークさ
- ②地域の歴史や暮らしとの結びつき
- ③“いい川”づくりへのプロセス
- ④工夫した計画手法や技術
- ⑤その他

北海道ブロック

エントリーNo. 101

北海道 天塩町

所属： 天塩かわまちづくり検討会
(天塩町役場商工観光課)

新規

http://www.teshiotown.hokkaido.jp/?page_id=5128

天塩川
(てしおがわ)
天塩川水系

活動事業名： 日本最北（彩北）の大河「天塩川」 かわまちづくりで地域を盛り上げたい！
～天塩かわまちづくり検討会～



アピールポイント：

① 地元住民と地域おこし協力隊や移住（移転）者が中心となって地域を盛り上げるため、天塩川の歴史や自然、景観など、活かせる魅力は何か？を町外出身者の「ヨソ者視点」を含め闊達な議論をし、行政と連携しながら実践している。具体的には、観光客や町民に、天塩川の景観や良さ、魅力を体感してもらうためのフットパスをつくるためのコースづくり、河川敷地で生態系に配慮した野鳥観察施設の構築、河川敷地内にある湖沼（旧川）をかつてのように汽水環境に復元し付加価値を高めるプロジェクトなどを河川管理者や自治体、専門家などと連携し意見交換しながら、すすめている。また、最近では河川敷地内でのウォーキング、「川ヨガ」などの健康増進にも寄与できるようなコンテンツも組み立て、実施している。

キーワード： ① ヨソ者視点による 魅力発掘 ② 世代や立場、官民を越えた連携 ③ 観光&健康増進		
エントリーNo. 102	北海道 帯広市	所属： 十勝川中流部市民協働会議 http://churyubu.eco.coocan.jp/index.html
十勝川 (とかちがわ) 十勝川水系	活動事業名： 「地域防災へ向けた新しい活動」	
	アピールポイント： ⑤ 当団体は今まで「いい自然環境の川づくり」を目指し活動してきました。今年度からはそれに加え「安心して住める川づくり」を行っていきます。川に関わってきて河道計画や自然環境ばかりではなく、防災（水害）に対して学び、緊急時に対応することができるようにすることが非常に大切であると認識して活動を行うこととしました。 1. この活動で利用するために、「十勝川水系 地域防災システム」というサイトを立ち上げました。管内の水位観測所の水位を瞬時に確認し関連するホームページ（雨雲の動き・豪雨レーダー）で確認するとともに、自分の現在地から一番近い避難場所へのルート・時間を表示できるようにしました。また、このシステムにメール登録していただいた方には、水位観測所が各水位（水防団待機・氾濫注意・避難判断・氾濫危険）に達した時にメール配信されるようにしました。 2. 地域住民（町内会）、高校生とともに、このシステムを利用しながら地域の防災について学んでいきます。 3. 実際に避難所へ避難する訓練を行い緊急時に対応できるように準備します。 キーワード： ①地域の安全 ②防災教育と訓練 ③自助と共助	
エントリーNo. 103	北海道 長沼市 長栗大橋付近	所属： 河川愛護団体 リバーネット21 ながぬま http://rivernet-21-naganuma.jimdo.com/
夕張川 (ゆうばりがわ) 石狩川水系	活動事業名： 知ってほしい。命の棒。自分の身は自分で守るため、自分たちができること。	
	アピールポイント： ① 水害多発地帯なので有事の際どうすればいいのか、1人1人ができる事は少ないが、皆んなで協力し合い助け合う事で大きな力になるように点を線にし面にする。地域の子供達を対象とした水防訓練、土嚢作り土嚢積み、勉強会を10年以上実施しています。そのため全国からの指導依頼があります。 ② 度重なる長沼の水害体験を風化させないよう世代化間交流により語り継ぎ、また水害の跡を見学、	



ハザードマップで把握することで自然の脅威を感じ人に頼るのではなく自分で身を守る事を考えるようになる。

③ 私たちの町は川の恩恵を受けた農業の町です。水の恵みを川への究極の恩返しと捕らえ、町の中心を流れているシンボリック「馬追運河」でゴミ拾い・河畔林の再生・CO2削減にも役立つ植樹活動を通して川の環境美化「いい川づくり」に貢献しています。

④ 水防訓練では実際に川で長靴と上靴どちらが歩きやすいか「命の棒」（自分の膝丈にマークをつけた棒傘や杖など）自分の歩く前に危険個所がないか確かめながら慎重に進みます。例えば道路ならマンホール、縁石、電線など。マンホールはもし蓋が開いていたら落ちる。縁石も濁った水の中では落ち込みになりちょっとした段差でも転倒の危険がある。有事の際にどうしたら自分の身は自分で守る為の経験・訓練・判断・行動を学んでいます。また土嚢作り、土嚢積み、ロープワーク、今年は水生生物の観察も行った。

⑤ 近年、地球温暖化や局地的ゲリラ豪雨が毎年起きています。他人事とは思わず災害時にはどうすればいいかを考えるきっかけになってほしいです。何時災害が起ころうかも、その時自分の身は自分で守るために。

キーワード： ① 命の棒 ② 自分の身を守るのは自分 ③ 植樹

エントリーNo 104

北海道 帯広市
エールセンター十勝 付近

所属：NPO法人 帯広NPO28サポートセンター

新規

<http://www.npo28.com/>

札内川・帯広川
(さつないかわ・おびひろがわ)
十勝川水系

活動事業名： **楽しく・きれいで・安全な川の実現をめざして！ + river project by NPO28**



アピールポイント：

① 水難事故の防止のための水辺の安全の知識や、不法投棄防止の為の環境意識の啓発について、「共感型の啓発」の手法を使うことで、今まで、川の安全や環境に関心の低い地域住民などを様々なチャンネルで川と接する機会を提供し、川の素晴らしさを共感してもらうことで、積極的に安全の知識の向上や、環境意識の向上を図る。

また、この活動は5つの取組みからなり、非営利型や営利型が混在しており、最終形は、資金面についても持続可能な活動になっている。

キーワード： ① 楽しく ② 役に立つ ③ 持続可能

東北ブロック

関東ブロック

エントリーNo. 301	全国	所属： 全国川ごみネットワーク 新規 http://kawagomi.net/
全国の河川 (ぜんこくのかせん)	活動事業名： 全国の川で結集し、みんなでゴミを減らそう！	
	アピールポイント： ① 川ごみサミットでは、産官学民が一同に集い、川ごみの根本解決に向けて意見交換し、具体的な行動として動き始めました！ ① 水辺のごみ見つけ！は、 全国では、“初”の全国水辺のごみ調査を実施 ③ 取り組みやすい調査内容で、個々の川ごみの関心を高める！ 調査は、ペットボトル、レジ袋、カップ型飲料容器の個数のみ 水辺で、拾った（見つけた）ゴミの個数を数えて報告するだけ ⇒それを結集し、大きな動きへと展開します！ ⑤ 川だけでなく、海・街なども含めた様々な連携で、これからの展開を期待！ キーワード： ① ゴミ ② 調査 ③ 全国連携	
エントリーNo. 302	埼玉県・東京都	所属： NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム http://www.cleanaid.jp/
荒川 (あらかわ) 荒川水系	活動事業名： ストップ川ゴミ！海へ出る前に。 荒川から始める一歩進んだ川ゴミ対策	
	アピールポイント： ①ゴミが溜まりやすい場所にターゲットを絞り、効率的にゴミを回収します。 ④回収してもすぐにゴミが溜まってしまう…といった絶望を希望に変えるアプローチ。溜まりやすい場所があるならそれを逆手に取り、その場所を活用⇒少しでも効率的に回収できるように調査を開始。 現在、東京理科大と連携し、詳細な地形測量、定点撮影（インターバルカメラ）を活用し、現状の把握に努めています。 ⑤市民活動にも直接的に役立つ調査・研究事例の1つとなる予定です。 キーワード： ① 川ゴミ堆積エリア ② 河川形状 ③ 研究機関との連携	
エントリーNo. 303	東京都 昭島市、八王子市、日野市	所属： 国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所 新規

多摩大橋（東京都道59号）付近		http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/
多摩川 （多摩川） 多摩川水系	活動事業名： 「治水と環境の調和」した川づくり	
	アピールポイント： ①河川における河道の二極化（高水敷の陸地化及び低水路の深掘れ）の対策について、環境の面からの視点を踏まえ、治水対策を実施 ④横断工作物の管理者、学識経験者、河川管理者が協働で治水、環境に対して議論を行い、整備を実施 キーワード： ① 河道の二極化 ② 土丹（新第三紀（砂岩層）） ③ 河川環境の変化（樹林化）	
エントリーNo. 304	東京都 国分寺市、 小金井市、府中市、三鷹市、 調布市、狛江市、 世田谷区付近	所属： 野川流域連絡会 なっとく部会 http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/river/kankyo/ryuiki/05/nogawa-title.html
野川 （のがわ） 多摩川水系	活動事業名： 野川の「なっとく流量」をさがせ！その後	
	アピールポイント： ①河川整備計画に定める平常時流量を、手引きに基づいて画一的に定めるのではなく、野川の特徴や市民の意見を踏まえた市民が納得する独自の「なっとく流量」を定めることとしました。この取組は野川流域河川整備計画に記載されています。 ③市民が過去10年に渡って定期的な流量調査を重ね、データの蓄積をはかりました。 ③なっとく流量の設定方法について、市民同士で何度も意見交換を重ねました。 ③流量調査に加えてフィールドワークを実施し、野川の状況の把握に努めました。 ④調査にあたっては、流量に加えて、市民の感性に基づいた「なっとく度」という独自の指標を取り入れました。 キーワード： ① みんなで決めるなっとく流量 ② 水涸れ ③ 野川流域河川整備計画	
エントリーNo. 305	群馬県 前橋市 中ノ沢（赤城山麓）付近	所属： 株式会社 西日本科学技術研究所 ＋サンデンファシリティ株式会社

サンデンフォレストの水辺
(さんでんふおれすとのみずべ)
利根川水系二次支川粕川源流域

活動事業名： 工場建設を通じて源流域の自然を豊かに！
近自然工法によるサンデンフォレスト敷地造成



アピールポイント：

- ① 1990年代にいち早く、民間企業の生産拠点開発で「自然共生」を最上位の理念に謳うとともに、河川源流域では実績が多くなかった近自然工法を採用、一貫したテーマとして生態系の基盤である物理環境（主に土壌と水循環）の再生を目指した。
- ② 土木工事竣工後、里山再生を意識した森林・緑地管理を徹底し、社員・市民に自然体験のフィールドとプログラムを提供するとともに地域の団体・施設間の連携の中核になっている。
- ③ 民間事業の設計・施工において、施主の技術的代弁者としてコンセプトディレクター（株式会社 西日本科学技術研究所）を置き、ゼネコンと協議を繰り返すことで方針の一貫性を確保した。
- ④ 源流域の開発事業では森林法等により大規模な調整池等の特殊な条件が河川に求められる。必要となった人工物を視覚的に覆い隠すのではなく自然の営みの中で負荷とならない存在に変えるという視点で、様々な石積構造とともに土工造成を工夫した。
- ⑤ 施工後一旦減った生物種数が14年を経て工事以前に比べ多くなり、今も増え続けている。

キーワード： ① 生物多様性の保全 ② 土壌環境の再生 ③ 社員と市民への体験提供

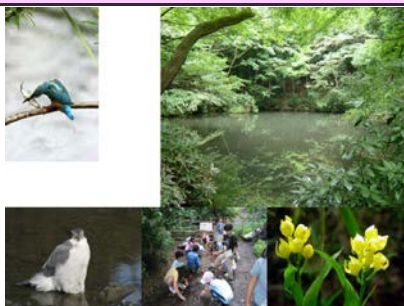
エントリーNo 306

東京都 国分寺市、小金井市、
府中市、三鷹市、調布市、
狛江市、世田谷区

所属： 野川流域連絡会

野川
(のがわ)
多摩川水系

活動事業名： グリーンインフラとしての野川 ～川とみどりと持ちつ持たれつ～



アピールポイント：

- ① 川の活動としてグリーンインフラに取り組んでいる先進性
- ② 「世田谷ダム」という地域に根差した官民連携事業の発展形であり、住民が大事にしている歴史性の高い湧水の保全活動であること。
- ③ 少しの雨でも下水道が越流して野川の汚染につながることから、住民が自らの敷地でできる「雨いえ」「雨にわ」づくりに取り組んでいる。それが雨水の流域対策としても役立ち、野川の河道に過大な負荷を与えない役割を持つ。
- ④ 野川流域連絡会の研究部会の課題として、外部から若手の研究者を募り、多く参加が得られ、研究が進みつつあること。
- ⑤ 川を流域全体の視点から総合的にまちづくりに生かすことが大事。

キーワード： ① グリーンインフラ ② 流域雨水管理 ③ 市民力

エントリーNo 307

埼玉県 本庄市 付近

所属： 早稲田大学本庄高等学院

新規

<http://waseda-honjo.jp/>

小山川
(こやまがわ)
利根川水系

活動事業名： 生態系の豊かな河川を目指して ～もっと外来種の問題を知ろう！～



アピールポイント：

⑤ 外来エビが生息範囲を広げている理由として、外来エビと在来エビとの間に「生命力」の差があると仮説を立て、その検証のための実験を根気よく行った点。特に、エラの機能に着目し、数多くのエビのエラの大きさを一匹一匹電子ノギスで計測するという地道な作業を繰り返し、データを蓄積した。データの統計結果については、t検定によりその正しさの裏付けをとった。

キーワード： ① ヌカエビ ② ヌマエビ類 ③ 外来種

中部ブロック

エントリーNo 401

長野県 下諏訪町

所属： 下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会

<http://www.kojouren.jp/>

諏訪湖
(すわこ)
天竜川水系

活動事業名： また来たくなる水辺の環境づくり
～気持ちの良い環境は観光にも活きる…かも！？



アピールポイント：

③ 私たちの活動は毎月湖岸に打ち上げられたゴミなどを拾い集める地味な活動です。この活動は、単なる環境美化活動ではなく、目に見える啓発であり、その姿を示し続けることが、郷土の宝である諏訪湖を守り続けていくことにつながっていると思っています。そして、その活動は地域の活性化にも貢献ができていると考えています。以前から諏訪大社や温泉、高原等を中心とした観光地ではありましたが、諏訪湖の環境改善と共に、様々なイベント、競技が行われ、多くの人が諏訪湖を訪れるようになりました。打ち上げ数国内最大の花火大会、全国から7000人が集まるマラソン大会、漕艇競技、御神渡り等々。この時に訪れる方々が、諏訪湖でのひと時を気持ちよく過ごせるようにしたい。そんな思いから、私たちはイベント等も考慮した清掃日程を組んでいます。些細なことかもしれませんが、

気持ちの良い水辺は訪れた人の記憶に残り、また来たいと思えるのではないのでしょうか。
それは地域にとって大きな財産になるのです。

キーワード： ① 行動で示す啓発 ② イベント等を踏まえた日程 ③ また来たい諏訪湖

エントリーNo. 402

静岡県 浜松市
南区 河輪町付近

所属： 国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所

<http://www.cbr.mlit.go.jp/hamamatsu/index.html>

新規

天竜川
(てんりゅうがわ)
天竜川水系

活動事業名： 祝開校5周年、地域で創り、地域で守る水辺の楽校
「天竜川いきいき探検隊」



アピールポイント：

- ①「水辺の楽校」の運営管理の開始5周年を迎え、更なる認知度を上げるため記念イベントを開催しました。開催主催として、流域沿川の河川協力団体を含む4団体と地元自治会による実行委員会を結成しました。
- ②イベントの目玉として、縁あって遠い地域、富山県氷見市から借り受けた「天馬船」に、天竜川の環境、地域の治水などさまざまな参加者の「想い」を込めた手作り灯籠を乗せて、水辺の楽校内の「ワンド」に浮かべ、参加者の「想い」を共有する催しを企画しました。
- ④イベント運営のための資金の確保には、クラウドファンディングを活用することとし、将来の団体活動運営のための社会実験として取り組みました。
- ⑤イベントは8月27日（土）なので、成功したかどうかは発表までのお楽しみです。

キーワード： ① 地域主体、多様な連携 ② 天竜川への「想い」共有 ③ 団体活動の自立

エントリーNo. 403

長野県 伊那谷付近

所属： NPO法人天竜川ゆめ会議

<http://tenryugawa.grupo.jp/>

天竜川
(てんりゅうがわ)
天竜川水系

活動事業名： 天竜川流域侵略植物駆除大作戦“夏の陣”

アピールポイント：

- ② NPO主催で開始した活動が地域に認知され住民主体の活動として継続。
- ② 中学校の生徒会の活動として組み込まれ、環境教育、社会教育の一環として今後の活動に期待が大である。

キーワード： ① 地域に浸透、住民主体の活動として移行継続 ② 中学生の参加 ③ 継続から生まれる活動のひろがり



エントリーNo. 404	愛知県 名古屋市	所属： 一般社団法人ClearWaterProject http://clearwaterproject.info/
全国	活動事業名： IT活用で河川に釣り客を呼び込む、ネットで遊漁券を購入出来る『つりチケ』	
	アピールポイント： ①漁協にとっては30%いると言われる密漁の内の「仕方なし密漁者」、及び新しい釣り客に向けた遊漁券の新規売上が見込める。釣り客は釣りまでの時間短縮、統合的な情報、ドローン映像でどこを行ってみようか考える楽しみが増える、と両者にとってwin-winの今までに無いサービス ③漁協の売上が増えることで持続的な漁協運営を支援する仕組み。また今後は例えば『カワサポ』で産卵床づくりの支援と興味を呼びかけ、漁協に主体的に生物環境整備を行ってもらえるような仕掛けもしていきたいと思っています。 ④地図と連動したドローン動画、ネットだけで遊漁券を購入完結できる仕組み。 キーワード： ① 内水面漁協 ② 釣り ③ 生物保全	

近畿ブロック

エントリーNo. 501	大阪府 高槻市	所属： 芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク http://akutagawaclub.web.fc2.com/
一級河川芥川 (いっきゅうかせんあくたがわ) 淀川水系	活動事業名： 芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク～愛称：芥川倶楽部	
	アピールポイント： ①これまでの10年はアユを遡上させること、これからはアユが育つ環境づくりに主旨を転換します。 ②5年間、市民や学生が遡上調査を行い、多くの魚が魚道を利用していることを明らかにしました。また、魚道の機能	



を維持するため、市民、行政が協力して堆積土砂の除去や魚道の補修を行い、設置した魚道を維持できることを発信してきました。

③こうした経緯を踏まえ、より上流へ魚をのぼらせるため、魚道の設置を要望しています。また、アユが遡上した先の環境をどのように作っていくか、市民と行政がイコールパートナーとして議論を交わしています。議論の中には実現が難しいものもありますが、計画段階から行政とかかわりを持てるのは、芥川倶楽部の大きな魅力であり、自慢の1つです。芥川倶楽部の今後の活躍にご注目ください！

⑤なお、芥川倶楽部の市民協働とは、市民が川のあるべき姿を作成して、その是非について学識経験者、大阪府、高槻市を交えた検討委員会で議論し、(当然?)先生方への交通費や謝礼も市民で賄っています。“芥川倶楽部が主役となって行政を引っ張っていく”くらいの気持ちで、今後の活動にも取り組んでいきます。

キーワード： ① 市民が主体 ② 河川協力団体(官民共働) ③ 持続的な活動

エントリーNo. 502

滋賀県

所属： 滋賀県 流域政策局 流域治水政策室

<http://www.pref.shiga.lg.jp/h/ryuiki/index.html>

琵琶湖流域
(びわこりゅういき)

活動事業名： 行政が汗をかいて民間にお金を入れる仕組～LINEスタンプでびわ湖を応援しよう！～



アピールポイント：

①官が汗をかいて民にお金を入れる仕組：滋賀県のキャラクターを使ってスタンプを発売し、民間活動団体の資金を稼ぎます。官でかせいだ金を民に渡して社会的活動につなげてもらう、そして民でかせいだ金が税金等の形でまた官に返ってくる…、そんなスパイラルを目指す第一歩だと位置づけられればと思っています。

⑤逆転の発想：著作権の関係から、滋賀県の公式キャラではなく、知名度ゼロの超マイナーキャラで仕方なくスタンプをつくったのですが、無名キャラだけにしたことが「なんでこんなしらんキャラで（笑）」というツッコミポイントになり、かえってマスコミに好意的に取り上げられました。

キーワード： ① 琵琶湖保全 ② LINEスタンプ ③ ファンドレイジング

エントリーNo. 503

大阪府 寝屋川市

所属： チーム寝屋川 【寝屋川ユースネット
(大阪府大高専・ねや川水辺クラブJr)
／ねや川水辺クラブ】

寝屋川・淀川から全国へ
(ねやがわ・よどがわからぜんこくへ)
淀川水系

活動事業名： 「水災害時の浸水歩行がいかに困難であるか」を市民が身を持って体感できる
目から鱗の浸水歩行体験キット

アピールポイント：

①従来の高価で大がかりな体験装置とは異なり、本取組みで制作される「浸水歩行体験キット」は



『簡易に』『安価で』『誰もが』制作でき、『組立て式』なので『移動が容易』。

②地域に根づいた様々なワークショップや市民祭りで実際にキットを組立て、歩行体験をイベントとして実施。コミュニケーションを図りながら市民水防活動を展開できる。

③官民が対立の大東水害訴訟の地、寝屋川流域からこのキットを活用し、市民提案による減災活動の普及を図り、市民水防という官民協働の取り組みを発信することは、市民公共工事など、協働の川づくりを進めてきた寝屋川の川づくりの理念と同根である（田圃埋、山を削って住んでいる我々市民はコンクリートの川や洪水被害の原因者でもある）。

④DIYで容易に制作するために、身近なホームセンターで購入可能な材料として「コンパネ」を使用。

⑤浸水歩行体験キットの設計図やノウハウは基本的にフリーでオープンとし、市民によるなお一層の改良を通じて、市民水防活動の全国的活性化に繋がるツールとなることを期待する。

キーワード： ① 老舗活動の若者によるランクアップ ② 市民自身によるPBL ③ 市民減災活動の発信と普及

エントリーNo. 504

大阪府 寝屋川市

所属： 摂南大学 エコシビル部

<http://ecocivil.wordpress.com/>

淀川・寝屋川
(よどがわ・ねやがわ)
琵琶湖・淀川水系

活動事業名： 川や在来種を皆で協力して守る摂南大学エコシビル部



アピールポイント：

① エコシビル部は摂南大学創設当初からある歴史のある部活です。1998年にエコシビル部と改名して、活動の幅を広げています。歴史があるので、代々先輩がくださったことを後輩につなげるのはもちろん、大人たちから子供たちへつなぐそんなこともしています。活動では欠かさずに定期的な市民の人や地元の団体と協力し、清掃活動や外来種の駆除を行ってきたので川のごみは減少しています。そして外来種は年々減ってきて、在来種は増えてきています。

キーワード： ① 水環境整備 ② 親水活動 ③ 学生

中国ブロック

エントリーNo. 601

岡山県 久米南町
誕生寺付近

所属： 千の風棚田の里公園

新規

<http://ww9.tiki.ne.jp/~kitachan/>

神之淵から神谷サイフォン
(かんのぶち かまだにさいふおん)
旭川水系 誕生寺川

活動事業名： 100年の流れ～サイフォンの水が谷をくぐり崖を駆け上がる
小さな村の大工事～住民の力を現代につなぐ。



アピールポイント：

- ①大正の大工事に全員が一丸となり従事した勤労精神あふれる住民達の姿をデータブックとして整理。誕生寺サイフォンの里として、棚田を活かした農作業やお花見等の交流会の実施、麓の誕生寺から一気に空近くへ登る天空ウォークの実施により、１００年前の農村住民の力を現代の農村の元気、日本の元気につなげていく。
- ②都市住民との交流を通じ、ふるさとを見直す機会と地域の中でのつながりあい、農産物のブランド化や元気づくりにつなげていく。
- ③交流と情報発信により、水のありがたさを痛感し、人々が力を合わせてこそ、水の流れが「いい川」になることをサイフォンの里誕生寺で感じてもらう。
- ④笑顔と元気プロジェクトによる都市との交流実施や若者の交流場所として千の風棚田里公園の提供、ホームページ「千の風棚田の里公園」による情報発信や地元営農組合との連携。
- ⑤水を活かすため行動した先人の英知と団結を誇りに思い、自然や農産物、食を通じ、人がつながりあうサイフォンの里として１００年後へ笑顔と元気をつなげていく。

キーワード： ①１００年後へつながりあう ②サイフォンの里の勤労精神 ③笑顔と元気

エントリーNo 602

岡山県 岡山市
御津虎倉大野地内

所属： 大野川いい川づくり

<http://blogs.yahoo.co.jp/okakawa2/folder/1581424.html>

大野川
(おおのがわ)
旭川水系宇甘川支川

活動事業名： 自然豊かな水環境を後世に残す活動・大野川のいい川づくり



アピールポイント：

- ① 水の大切さ自然の豊かさに気がついた高齢化が住む小さな集落が立ち上がった。流域の各種団体、大学、高校にも力を借り、水質調査や専門的な生物調査等を実施。
- ② 子や孫達の時代になっても、安全で美味しい米、農産物を作り続けられるように川を守る
- ③ 反対運動だけではなく、大野の自然と共に生きてきたことを、地域以外の皆さんにも知って貰おうと、川に関わる行事毎月行っている。
- ④ 地元にある自然の恵みを用いて、炭による排水浄化や、生ゴミをたい肥にして、おいしい野菜作りを地域外の人たちと一緒にやっている。川に負荷のかからない自然に優しい暮らし方を理解していただいている。
- ⑤ 私達は今まで以上に市民のみなさんとともに自然や川の大切さを訴え続けます

キーワード： ①身体に優しい ②自然に優しい

エントリーNo 603

岡山県 岡山市
中区今在家付近

所属： 国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所

<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>

百間川（分流部） （ひゃっけんがわぶんりゅうぶ） 旭川水系	活動事業名： 歴史、環境、地域との調和を目指した「百間川放水路」	
	アピールポイント： ① 計画段階から市民団体も含む委員会を設け、住民意見を広く取り入れた計画としており、工事の施工にあたっては地域の意見を反映した施工を実施しています。 ② 歴史的な遺構の保存と、環境や水辺利用を両立させる計画としており、施工にあたっては様々なタイミングで調査や検討・住民意見の反映を行っています。 ③ 「旭川・百間川円卓会議」への参加や、様々な住民説明会の開催、各種イベントへの参加により、住民意見の聴取と事業の広報に努めています。 ④ 意見の反映だけでなく、技術的検討と現地施工・モニタリング結果のフィードバックを行い、憩いの場の創出に努めています。 キーワード： ①治水と歴史的遺構保全の両立 ②自然分派 ③一の荒手、二の荒手	
エントリーNo 604	岡山県 新見市・高梁市・総社市 ・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・ 浅口市・里庄町・笠岡市	所属： 一般社団法人高梁川流域学校 新規
高梁川 （たかはしがわ） 高梁川水系	活動事業名： 高梁川流域学校による流域人育成 ～備中学、流域思考のすすめ～	
	アピールポイント： ①「流域」という視点で、山、森、里、川、海、島をつなぐ「流域思考」をもとに流域の産学官民の協働で事業を仕上げている点。「流域時間」という概念も取り込み、経済活動の中で合理化された時間を超えた価値を感じる時間を創ろうとしている点。 ④ 高梁川流域学校は地域に根差した人づくりを中心として地域教育のプログラムを展開している。プログラム企画に際しては、流域の各地域でのミーティングを十分に行い、地域の声に従って実施するようにしている。 キーワード： ①流域学校 ②流域思考 ③流域時間	
エントリーNo 605	岡山県 旭川流域 3市4町1村流域全体	所属： 旭川流域ネットワーク http://blogs.yahoo.co.jp/okakawa2
旭川 （あさひがわ）	活動事業名： 【旭川源流の碑】「行政も民間も流域連携で水質の改善を！」	



アピールポイント：

流域全体で川守と連携し、相互交流により継続した活動が出来るような仕組みとして「旭川源流の碑」を実施。毎年源流地の木を伐採し地元の子供達と一緒に制作した碑をリヤカーに載せ、リレーで流域各地（建立地～河口～建立地）を8ヶ月かけて巡り、川を守る決意の証として建立。

②毎年歩く速度で川を見て歩き、その経路で様々な方とふれあい、到着地で待っている方たちとの交流の中で様々な問題点について話し合える。流域の連携には欠かせない手段である。

③川は人との結びつきや人の思いがあってこそ「いい川」

④出来ない理由を考えず、前向きに継続出来るよう、無理なく楽しい活動を心掛けている。

誰でもが無理なく参加できるよう、ルート選定や、交流会費の低減等工夫している。交流会で使う炭は、自分たちで炭焼きを行っている。

⑤ここ2年間岡山県美作県民局・真庭市と一緒に「旭川清流シンポジウム」を開催。上流域でも旭川のかい掘り調査が継続して実施出来るようになった。

キーワード： ① 流域全体を考える ② 行政と市民の協働 ③ 水質は行政市民の鏡

エントリーNo. 606

岡山県 鏡野町富地区

所属： 旭川源流大学実行委員会

白賀川
(しらかがわ)
旭川水系目木川支流

活動事業名： 旭川源流大学 in白賀川

～自分たちのふるさとを自分たちの手で調べ、再発見と感動体験を深めよう



アピールポイント：

① 源流域での調査活動を継続的に進めることで、水生昆虫をはじめとする源流域の水生生物の生息状況をあきらかにすることができる。このデータを中流域・下流域のデータと比較することで川全体の生物相の状況への理解が深まることが期待できる。

② 地域貢献活動等を通じた地元の人々との交流から、地域での自然保護や地域の文化を学ぶことができる。自然環境を活用した地域の生活から学びを深めることができる。

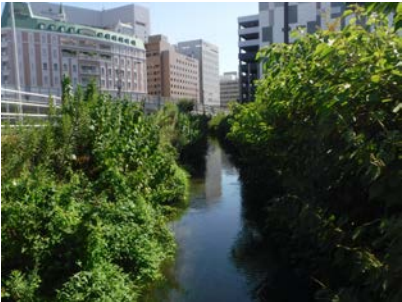
③ 自然環境豊かな源流域での自然体験・調査活動から若者の環境学習を継続的に進め、環境保護の意識を高めることで、いい川づくりへの意欲を高めつつある。当団体ではこの事業のほか、中流域・下流域及び海岸・干潟までの生物調査を進めている

キーワード： ① 源流での環境学習 ② 自然調査と交流活動 ③ 地元への貢献と地域での学び

エントリーNo. 607

岡山県岡山市
京橋～鶴見橋（後楽園正門）付

所属： 岡山カヌークラブ（OCC） **新規**

	近の 旭川（岡山市風致地区）	http://www.geocities.jp/okayama_cone_club/home.html
旭川 （あさひがわ） 旭川水系	活動事業名： カヌーを漕ごう、岡山で！ カヌーを漕ごう、旭川！	
	アピールポイント： ① 水辺の危険を知り安全対策を身につけ、楽しく遊ぶには、カヌーで遊ぶ中で自然に学んで行くのが一番だと思っています。その為には、マイナーなカヌー遊びの認知度を上げなければならない。それには、「カヌーの楽しさを一般の人々に見せつけなければならない」という観点から、「好き者だけが村はずれにたむろして、何かやっている」という従来のイメージから脱却して、「人の集まる場所・観光地のど真ん中で、やってやろう！」という発想です。日本三大庭園の一つ「後樂園」と「岡山城」を貫いて流れる旭川周辺がスッポリ岡山市の風致地区で、それがそのまま活動の場であるという立地条件は特別の物です。 「岡山城・後樂園カヌー駅伝大会」では、元オリンピック選手・全日本クラスチーム・カヌー遊びの達人から、一寸練習した地元の初心者まで、老若男女多数参加して頂き、それなりに楽しんで頂いています。 大会開催に当たっては、全員ボランティアで当り、京橋朝市実行委員会はじめ諸団体・個人の支援を受けています。 キーワード： ① カヌー駅伝大会 ② 初心者カヌー教室 ③ 川で遊ぼう！	
エントリーNo. 608	岡山県 岡山市	所属： 岡山市役所下水道河川局 新規 http://www.city.okayama.jp/
西川・能登川用水路ほか （にしがわ・のとがわようすいるほか） 旭川水系	活動事業名： まちなかにホタルが帰ってきた ～下水道の普及と市民によるホタル生息調査～	
	アピールポイント： ①当ホタル生息調査は、昭和58年から約30年間、長期間継続して実施している生息調査であるため、下水道事業をはじめ、自然環境に配慮した公共事業等による水辺環境保全効果をわかりやすく実感できる指標となっています。 ②当ホタル生息調査は、各地域の子どもたちと保護者が中心となって引き継がれた結果、各地域において、環境保全意識の向上と自主的な環境保全活動の広がりが進み、水環境のみならず、様々な環境保全活動や地域づくり活動の推進が図られています。	

キーワード： ① 川の再生 ② ホタルが住める川 ③ 水循環と環境保全

エントリーNo. 609

岡山県 高梁市 成羽町
下原 鶴見橋 付近

所属： 成羽愛宕大花火実行委員会 事務局 備北商工会

新規

<http://www.bihoku.or.jp/>

成羽川
(なりわがわ)
一級河川 高梁川水系

活動事業名： 復興第65回 備中名物 成羽愛宕大花火



アピールポイント：

- ①成羽川の川中に仮設堤防を設置し、川の流れや周辺の地形を活用した動く絵の出る花火を市民が協力制作する。また、仕掛の設置や運営にまで携わるイベント。市民レベルでのこのような活動は全国的に見ても珍しい。
- ②宝永元年（1704年）に始まったとされる花火大会。花火に携わる若者を「流星奉行」と呼んでいた。20年前に成羽町商工会青年部が復活現在に至る。
- ③高瀬舟時代に親しんできた「成羽川」を花火の動く仕掛に活用し、市民へ川の豊かさと、川は「タカラモノ」との思いを回帰してもらう。
- ④従前は、備北商工会が主となり実施してきたが、3年前から実行委員会として独立し、市民が誰でも参加できる組織とした。このイベントに合わせ、コミュニティー単位で市民が総出で草刈り・雑木撤去などの河川清掃を展開するなど、河川保全への機運が高まりつつある。

キーワード： ① 市民参加型イベント ② 成羽川の利用 ③ 川は「タカラモノ」への回帰

エントリーNo. 610

岡山県 倉敷市
中央1丁目（倉敷美観地区）付近

所属： 蔵おこし湧々

新規

倉敷川
(くらしきがわ)
倉敷川水系

活動事業名： 親子で入ろう倉敷川クリーン&ウォッチング「+」



アピールポイント：

- ① 倉敷の観光の中心場所での行事を、観光客にもアピールするため、倉敷川の水深を一時的に浅くすることに対して理解が得られるよう、倉敷川管理の市の土木課、観光コンベンション、周辺の商店等への事前の行事説明を継続しています。
- ③ 「いい川、いい町、いい笑顔」を実現するため、倉敷川の水辺に親しむ行事の周知で、開催場所周辺の小学校（6校）をはじめ公共施設等へ行事チラシを約4000枚配布しています。

キーワード： ① 親子で参加 ② クリーンに ③ 川の生き物観察

エントリーNo 611	岡山県 岡山市	所属： 岡山理科大学附属高等学校科学部 http://www.ridaifu.net/
百間川 (ひゃっけんがわ) 旭川水系	活動事業名： 百間川の水質改善を目指して	
	アピールポイント： 科学部の活動の1つとして、百間川の水質調査を行っています。百間川分流部には豊かな自然があり、川に親しめる空間があります。しかし、市街地周辺地域では、川に生活排水が流れ込んでいる地点が多くあり、水質ランキングではワースト上位になってしまっています。これまでの調査で、川を流下する浄化用水が、周辺地域からの排水によって強く影響を受けていることが分かってきました。排水が具体的にどの地域から出ているかを特定するために、地域の下水道整備状況と照らし合わせて調査を行うことで百間川の水質悪化の要因を明らかにしたいと考えています。多くの方に支えられながら、親しみやすい川を目指していきます。 キーワード： ① 高校生による水質調査 ② 百間川浄化用水 ③ 水質改善	
エントリーNo 612	岡山県 岡山市 西大寺 付近	所属： くらしと環境を考える会
吉井川 (よしいがわ) 吉井川水系	活動事業名： 天下の奇祭西大寺会陽の町で、吉井川を守り続けて28年	
	アピールポイント： ①公民館の生涯学習としての活動の中で「くらしと環境を考える会」をしています。いい川作りを少しでも進めるために、廃油石鹸・廃油キャンドルづくりをしています。 ②廃油石鹸は、地域の文化祭のバザーでもよく落ちると評判で、毎回完売しています。用途に応じた使い方をすればよく落ちます。石鹸水を川に流しても分解しやすいので環境にやさしいのです。 ③小さい行事ですが、28年間頑張っています。28年間でリサイクルした廃食用油は2,000Lを超えています。吉井川をきれいに保つために、これからも活動が続けていきます。毎回応援して下さいる皆さんには大変感謝しています。 キーワード： ① リサイクル推進活動 ② 公民館活動と地域づくり ③ 持続可能な社会づくり	
エントリーNo 613	香川県小豆郡土庄町 岡山県岡山市 瀬戸内海北部海面付近	所属： NPO法人グリーンパートナーおかやま 新規 http://green-partner.jimdo.com/

旭川・土庄沖（瀬戸内海） （あさひがわ・とのしょうおき（せとないかい）） 旭川水系	活動事業名： 「世界の宝石-瀬戸内海」 磨く 海底ごみ回収底引き網体験学習～海のごみはどこから？～	
	アピールポイント： ① 老若男女問わず一人でも多く「川ごみ」「海ごみ」問題の課題解決に向けるために五感を養いながらまた楽しい企画作りとマニュアル作り。漁師、行政との信頼関係も重視しながら体験学習実施。 ① 地域住民から歴史や暮らしについて学び、様々な体験を実施することで体感できる点。 ② 自然環境を保全するために「いい川」から「いい海」と言われるようなプロセスを一步步確実に継続中。 ④ 保育園の先生方を巻き込み、小さな子供たちにも「ごみ問題」が分かるエプロンシアターを制作。川から海に流れるごみの過程を楽しく学ぶ。また粘土を使ったクレイアニメを制作し情報発信、情報共有の一つとしてYouTube（ユーチューブ）を使って世界に発信。またホームページ、フェイスブック等のSNS（ソーシャルネットワーク）を活用。低予算でフェルト（100円均一）を使ったお魚「グッピー（グッピー）、オッピー（オッピー）」で小さなお子様向けの「ごみの見える化」を体験。大人も子供も夢中になれる釣り遊びを企画。ESD世界会議で外国人に人気の海底ごみ釣り体験を企画。場所を選ばず小スペースで出来る遊びが人気となった。 キーワード： ① ぶれない精神 ② 信頼関係と仲間作り ③ 低予算、小スペースの遊び場体験作り	
エントリーNo. 614	岡山県 旭町 江与味付近	所属： 大山川を守る会
大山川 （おおやまがわ） 旭川水系	活動事業名： その後の大山川	
	アピールポイント： 当初は平成6年から定年を迎えた人達7人でボランティア活動としてスタートしました。 現在では、23名から地域全員で作業をしています。 年一回（6月第2土曜日）ホタル祭りを開催しています。 岡山市70万人の水ガメです。汚す事は出来ません！！ キーワード： ① 自然のすばらしさ大切を感じてほしい（特に子供達に）	
エントリーNo. 615	広島県 福山市	所属： 芦田川環境マネジメントセンター 新規 http://fm777.co.jp/pc/aemc/

芦田川
(あしだがわ)
芦田川水系

活動事業名： 芦田川 きれい☆きれいプロジェクト



アピールポイント：

③“いい川”づくりへのプロセス

“芦田川きれい☆プロジェクト”は、3つの取り組み（「芦田川 川健康診断」、「芦田川 水辺の学び舎（まなびや）」、「河川浄化チャレンジ月間」）を通じて、様々な形で、芦田川を知り、関心を高める活動です。参加者は子どもから大人、お年寄りまで幅広い年齢層の方がおられます。また、取り組みを通じて、芦田川をいい川にするために自分たちができていることに気づいていただくために、「クリーン5（ファイブ）」などのご家庭できる水質浄化の取り組みなどを提案しています。また、それらの取り組みを変わず継続して実施することと、新しい広報手段を活用して、活動を広げていくことが重要と考えています。

キーワード： ① 水質改善 ② 生き物調べ ③ 社会実験

エントリーNo. 616

岡山県 岡山市 建部、
真庭市 勝山 付近

所属： 岡山理科大学 齋藤研究室 **新規**

旭川
(あさひかわ)
旭川水系

活動事業名： 旭川かいぼり調査



アピールポイント：

①川を積止め、市民と共同で川の状態や生物相を一斉に調査する。

成果を市民に向けて発表や印刷物で知らせる。市民の参加が150名以上毎年参加している。大学の野外実習として約100名程度の大学生が参加している。この調査を通じて、継続的に生物相のモニタリングを行っている。

②漁協や地域と協力して魚に関する文化の継承、例えばアユの販売や昔ながらの漁法についてである。

③いい川づくりのプロセスとしては、2006年（竹枝水辺の学校）と2008年（旭川南部漁協）によって発表されている。

キーワード： ① かいぼり調査 ② 市民共同 ③ モニタリング

四国ブロック

エントリーNo. 701

愛媛県 内子町

所属： 東予環境グループ&鞍瀬塾

麓川と郷之谷川
(ふもとがわとごうのたにがわ)
肱川水系

活動事業名： 故福留脩文先生からの贈り物!!
日本における近自然工法の幕開けと先生晩年の作品



アピールポイント：
①故福留脩文先生の初期と晩年の取組み事例を近接した2つの河川において一度に見ることができるほか、異なる施設（堰、水制工、分散型落差工）における取組み事例としても見ることができる。
②これら近自然工法による河川整備は、内子町の環境自治体基本方針に位置付けられており、内子町の将来を見据えたまちづくりの一環として行われてきた。
(LAS-Eに係る環境マネジメントシステム運用の手引き 第9版 P3 基本方針1.と7.より)
②江戸時代から続く、維持管理や設備の更新として実施されている。
⑤増水時と平水時の2回、見に来て頂けると川の様子がよく分かる。

キーワード： ① 近自然工法 ② 現地見学 ③ 小田川とその支流

九州・沖縄ブロック

エントリーNo. 801

宮崎県延岡市牧町河口
リバーパル五ヶ瀬川 付近

所属： NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク
<http://www.gokasegawa.net/>

友内川
(ともうちがわ)
五ヶ瀬川水系

活動事業名： 太古から川とつながる・『葦船をつくろう』



アピールポイント：
①我々が造った葦船は石川氏がペルーのチチカカ湖で学び、国内でのワークショップ用に造り方をアレンジしたもので、小さな子ども達もロープの使い方などしっかりと学び、はるか昔の太古へ思いをはせながらつくると言う貴重な体験が出来ました。
②この地域でさまざまな水辺のイベントを行うことで常に安全な場所として提供出来るよう普段から心掛けています。
③近くの河口でとれた葦を使うことで川の浄化につながっていて、ここでの活動を活発に展開することで一過性のゴミ拾いではなく継続的な環境の整備にも役立っています。

キーワード： ① 連携 ② 親子体験 ③ 環境保全

エントリーNo. 802

大分県 大分市

所属： 乙津川水辺の楽校運営協議会

新規

乙津川 (おとづかわ) 大野川水系派川	活動事業名： 乙津川で遊ぼう（大野川河口派川での水辺活動）と今後のミズベリングについて	
	アピールポイント： ① 毎年9月に水辺の楽校で開催されるイベント「乙津川で遊ぼう」は吹奏楽団のコンサートと水辺、樹木がマッチし地域のイベントとして定着しつつある。②当地域は歴史の変遷により国（藩）境が複雑で（現在の行政区）フットパス的な七輪ふれあいウォークは河川より街づくりのスタート的なイベントに育ちつつある。④河川美化はアダプト制度を参考に看板を河川域に設置し4地区で活動しており、特に塩生植物の保護に寄与している。⑤上記、「乙津川で遊ぼう」・「七輪ふれあいウォーク」等の影響による連鎖反応か平成26年から桜週間の「大野スマイル・ラン」に結びつき「桜堤モデル地区」がコースに取り組みられ、健康増進、水辺へのふれあいに展開しつつある。 キーワード： ① アダプト活動（河川清掃） ② 環境フォーラム ③ 鶴崎七輪ふれあいウォーク	
エントリーNo 803	福岡県 久留米市 筑後川河川事務所付近（約300m）	所属： 古賀河川図書館
筑後川 (ちくごかわ) 筑後川水系	活動事業名： 日本で初の河川図書館です！	
	アピールポイント： ② 筑後川の碑文調査によって、歴史や文化が見えてくる。 ② 筑後川の文献調査によって、筑後川の歴史・文化をまとめることができる。 ⑤ 筑後川だけでなく、その支川の状況調査によっていい川づくりのプロセスが見えてくる キーワード： ① 碑文の調査 ② 文献の調査 ③ 支川の調査	
エントリーNo 804	佐賀県 相知町 町切地区 (町切水車が回る) 6キロ付近	所属： 自然と暮らしを考える研究会 http://web.people-i.ne.jp/~suisha/
巖木川 (ぎゅうらぎがわ)	活動事業名： 次世代に残したい、文化と自然にやさしい・いい川づくり	

松浦川水系	
	アピールポイント： ② ■いい川（水環境）づくりに向け、地域遺産（水車）の復元、継承、そして辺の水辺環境整備を通して、園児たちとの水遊びから、小中・高生との観察～調査や夏休みリバースクールなどの環境体験学習を推進してきた。しかし最近の天候不順にみる増水を重ねるごとに、川の姿に変化が…。 上流から流れてきた、大きい石や砂の堆積で浅くなり活動可能範囲が減少。 ■また昭和43年にできた町切堰魚道は、7年前に改良された3年前から遡上がないのは、周辺の水環境の変化によるものなのか？、もともと周辺の構造（橋・鉄道橋）環境に問題ありとの研究者もあり。近々に行われる河川改修の整備計画。合意形成に向けた専門家の改善策など現地調査の期待も多い。 キーワード： ① 継続 ② 連携 ③ 気づき・学ぶ
エントリーNo 805	鹿児島県 鹿児島市 谷山付近 所属： 新川を安全にする会、 鹿児島ドローン協会 （協力：株式会社郷土開発、NPO法人鹿児島技術士の会）
鹿児島市西部 河川群 脇田川、彦四郎川、新川水系	活動事業名： 「天空の川」守隊 （てんくうのかわ まもりたい）
	アピールポイント： ① ・③ ・④ ドローン空撮とVRパノラマという新たな2つの視点から流域全体を考慮した官民協働の水辺計画を提案 ② 脇田川上流の水質汚染の原因解明、下流に広がる農地風景の保全 キーワード： ① ドローン ② 水質汚染 ③ 水害
エントリーNo 806	長崎県 東彼杵郡 東彼杵町 所属： 東彼杵プロジェクトチーム（筑波大学『川と人』ゼミ） https://www.facebook.com/higashisonogimizube/
東彼杵4河川 （彼杵川、千綿川、串川、江の串川） （そのぎがわ、ちわたがわ、くしがわ、えのくしがわ） 長崎県の2級水系	活動事業名： 水辺からのまちおこしに向けたADS作戦と水辺の記憶



アピールポイント：

○産官民学の連携

・町役場、町内のみならず全国各地の市民団体、企業、そして筑波大学といった「産官民学」が、東彼杵町を盛り上げるために、協力している。

○「よそ者」「若者」「バカ者」の視点を持つ

・地域おこしのキーワードは、「よそ者」「若者」「バカ者」である。私達は、これら3つの視点を持ちながら東彼杵町活性の起爆剤としての役割を果たせたら良いと考えている。

○町民との交流重視（移動式水辺からのまちおこし広場の開催）

・日中のヒアリング、夜の地区ごとの交流、町のイベント参加など多くの場面で深く町民と関わることを通して、表面からは見えにくい町民の本音を吸い上げる。

キーワード： ① 産・官・民・学 ② A D S 作戦 ③ 水辺の記憶